

CONTENTS

特集

1 すこやかな育ちを守る 危機管理の考え方

2 インタビュー

「子どもの権利」を守るという視点から 危機管理を考え直す

ジャーナリスト・名古屋大学特命教授 猪熊弘子

6 園の取り組み事例

あけぼの愛育保育園 (福岡県・私営)

第二早翠幼稚園 (福井県・私営)

玄海ゆりの樹幼稚園 (福岡県・私営)

ハッピードリーム鶴間 (東京都・私営)

データ紹介

16 子どもの主体性を育み、 世界を広げるデジタルメディアの使い方

百合女子大学教授 菅原ますみ

本誌をお手に取っていただき、ありがとうございます。

今号の特集は、「危機管理」をテーマに展開しています。今、私たちは、コロナ禍という未曾有の「危機」を経験しています。しかし、「危機」の中には、日常に隠れていて、何かのきっかけで表面化してくるものも少なくないように思います。さまざまな「危機」から子どもをどのように守るのか、どうすれば「危機」を子どもや園が変化し、進化していくチャンスにつなげられるのかを考えながら取材を進めました。

お話をうかがう中で感じたのは、園全体で意見を言い合える風通しのよい職場づくりや、それを維持し続けるためのリーダーシップの必要性など、組織風土の大切さでした。これは、幼児教育の現場だけでなく、予測不可能な時代を生きるすべての人にとって大切なものだと考えています。今号も、1人でも多くの先生方に読んでいただけたら幸いです。

「これからの幼児教育」編集部

STAFF

編集発行人/岡田晴奈 発行所/(株)ベネッセコーポレーション
印刷製本/凸版印刷(株) 監修/北野幸子(神戸大学大学院教授)
企画・制作/仙田由紀子(ベネッセ教育総合研究所)
編集協力/(有)ペンダコ、丹羽三千代、菊池健(mananico)
執筆協力/二宮良太、神田有希子
表紙+特集扉デザイン・イラスト協力/へんな優

※本文中のプロフィールはすべて取材時のものです。

また、敬称略とさせていただきます。

※本誌掲載の記事、写真の無断複写、複製及び転載を禁じます。

©Benesse Corporation 2021





すこやかな 育ちを守る 危機管理の考え方

コロナ禍を機に、すべての園が危機管理のあり方の再確認を迫られました。予測を上回る危機、また、本来予測しておくべきだった危機に、園はどのように対応し、子どもたちの生活と育ちを守っていけばよいのでしょうか。

園では、心身の発達状況が異なり、登降園時刻・方法なども多様な子どもたちを、多様な職種・勤務形態の先生方が、多様な保育や活動の場で支えます。

そうした状況の中で、園の危機管理に重要となる視点とは何か、識者へのインタビューと4つの園の取り組みから考えていきます。